

第61期

株主通信

2025年12月期
(2025年1月1日～2025年12月31日)

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り
厚く御礼申し上げます。
2025年12月期の株主通信をお届けいたします。

社訓(私たちの価値観)

「技術は命」「良品は力」「誠意は道」



不二精機株式会社



証券コード：6400

松山工場



THAI FUJI SEIKI Co., Ltd.



上海不二精機有限公司



高知宿毛工場



PRODUCT MOTHER



秋元精機工業(株)



PT. FUJI SEIKI INDONESIA

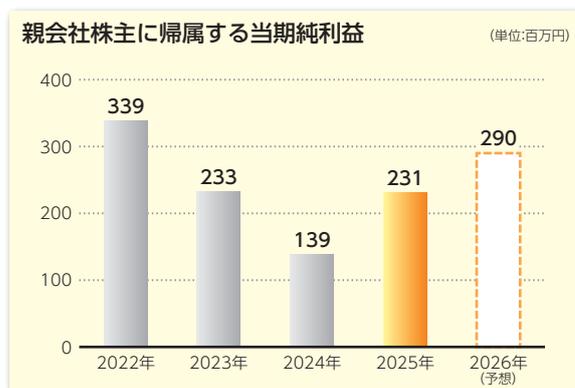
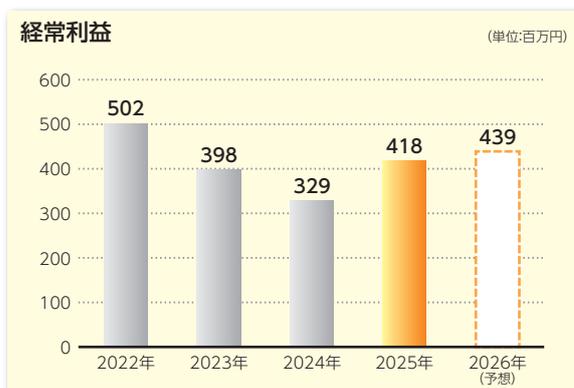
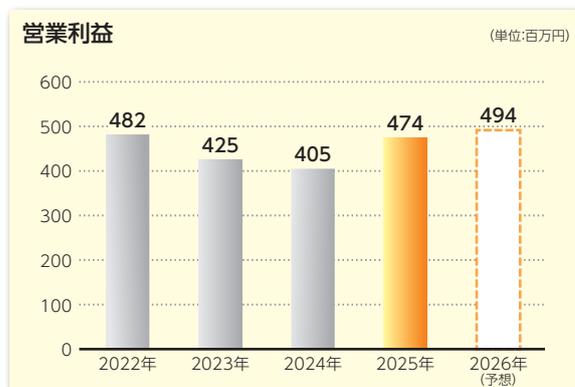


常州不二精機有限公司

鈴鹿工場



連結財務ハイライト



(注) 各指標の金額は、百万円未満を四捨五入しております。

概況

2025年の売上高は、精密成形品事業が減少したものの、精密金型事業が増加したため、前期比4億67百万円増(5.7%増)の87億19百万円となりました。

営業利益は販管費の増加があったものの、増収の影響により、前期比69百万円増(17.1%増)の4億74百万円となりました。

経常利益は営業利益の増加に加え、為替差損が23百万円減少したことなどにより、前期比89百万円増(27.1%増)の4億18百万円となりました。

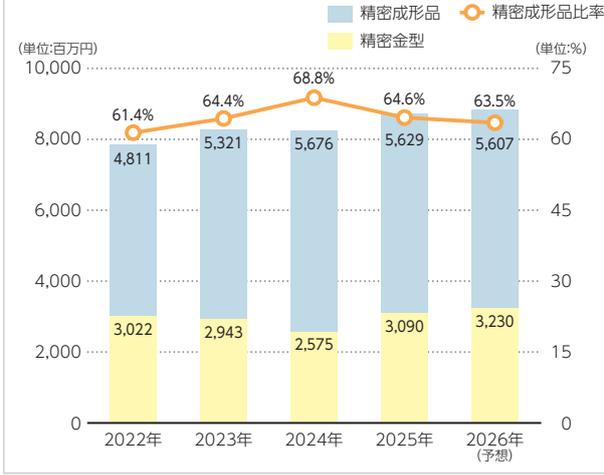
親会社株主に帰属する当期純利益は、特別損失で固定資産の

減損損失34百万円を計上したものの、経常利益の増加により、前期比91百万円増(65.8%増)の2億30百万円となりました。

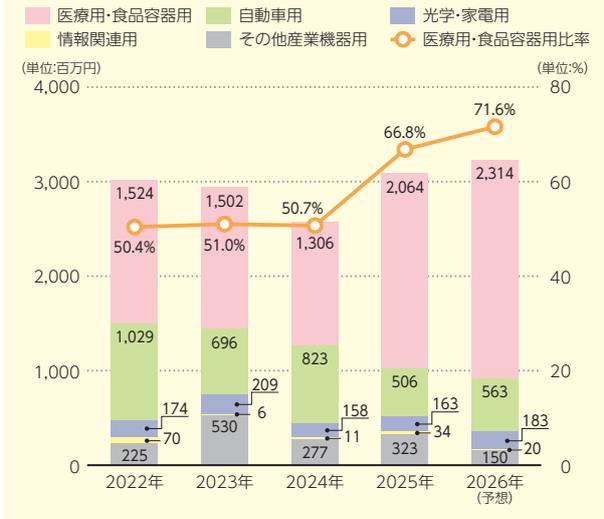
2026年は、精密成形品事業において自動車部品の受注継続・拡大に注力し、2023年10月に操業開始した鈴鹿工場を拠点とした次世代のEV関連部品も生産を拡大するなど、引き続き新製品への研究開発投資・設備投資を重点的に実施いたします。

将来を見据えた上記の事業活動により、2026年は営業利益の緩やかな伸びを予想しておりますが、将来の確実な成長の礎となるよう努めてまいります。

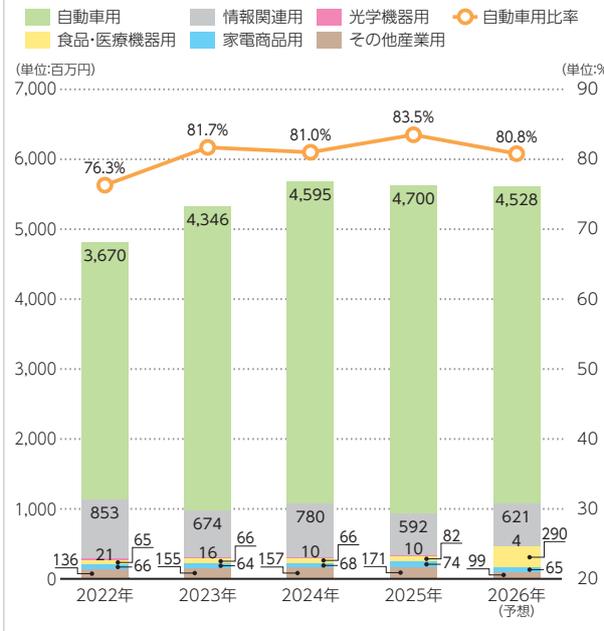
事業セグメント別売上高推移



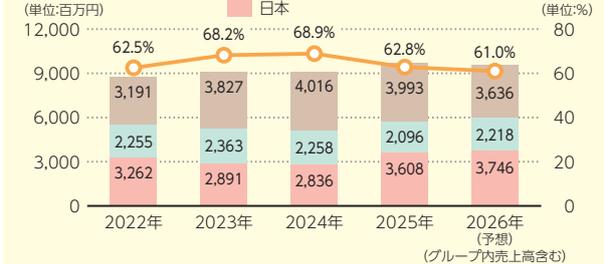
精密金型事業分野別売上高推移



精密成形品事業分野別売上高推移



地域別売上高推移



(注) 各指標の金額は、百万円未満を四捨五入しております。

事業セグメント別

当社の事業セグメントは、祖業であり競争力の源泉であります精密金型事業と2001年の上場を機に参入した精密成形品事業で構成されております。

精密金型技術を活用した精密成形品事業の売上高比率は、2014年以降、売上全体の約60%程度で推移しております。

中期的な方針として売上規模の拡大は、自動車用分野を中心とした精密成形品事業(下記、精密成形品事業<分野別>資料をご参照ください。)で計画しております。

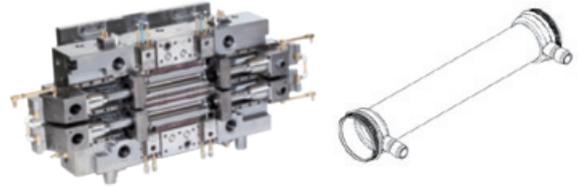
2026年につきましては、精密金型事業での増収及び精密成形品事業でやや減収を見込んでおります。

精密金型事業<分野別>

精密金型事業は、売上規模の拡大ではなく、より付加価値の高い領域への集中を進めております。

特に医療用関連分野・食品容器関連分野からの受注活動に注力し、併せて研究開発活動による他社との差別化及びDXを活用したコスト構造の改革による利益率の向上を目指しております。

【人工透析部材用金型】



精密成形品事業<分野別>

精密成形品事業は、長期にわたって安定生産につながる自動車部品(2輪・4輪)分野の拡大を計画的に進めております。

品質保証体制のレベルアップを着実に実施し、今後増加する受注への対応のための生産体制の整備を順次実行しております。

また、拡大が予想されるEV向けなどの次世代の新製品開発を鈴鹿工場を拠点に、引き続き重点的に進めてまいります。

【4輪車関連の受注部品例】



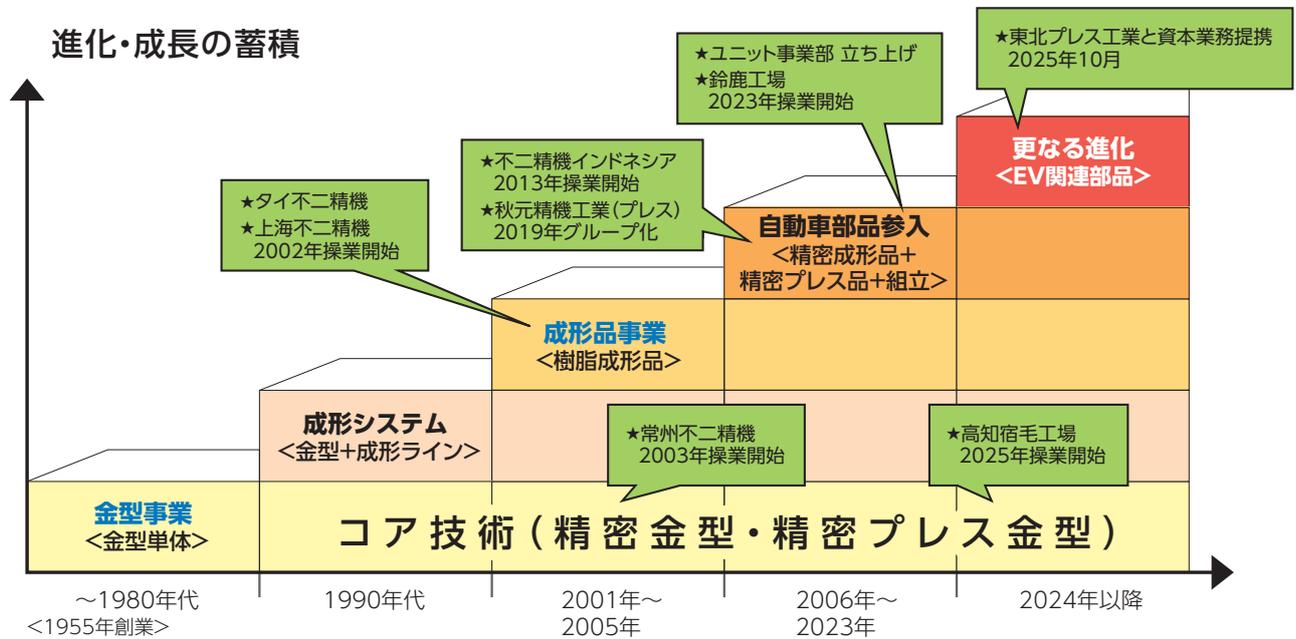
地域別

タイ・インドネシア市場では自動車部品の受注に対応し、成形設備の整備と品質保証体制の整備を進めております。

中国市場では米中貿易摩擦、当局による各種の規制強化や景況感などを勘案し、中国国内市場の新規開拓及び生産性の向上、固定費の削減などにより一定の利益の確保を目指してまいります。

TOPICS

事業構造の変遷 - 金型から金型+成形品へ -



創立70周年祝賀会を開催

2025年10月25日に愛媛県松山市のANAクラウンプラザホテルにて、
創立70周年祝賀会を開催いたしました。



会社概要 (2025年12月31日現在)

商号	不二精機株式会社 FUJI SEIKI CO., LTD.
設立	1965年7月1日
資本金	5億円
従業員数	108名(嘱託・パート社員を除く)
事業所	本社・松山工場・関東営業所 ほか
主な事業内容	プラスチックを加工するための射出成形用精密金型及び成形システムの製造・販売 精密成形品その他の製造・販売

ネットワーク (2025年12月31日現在)



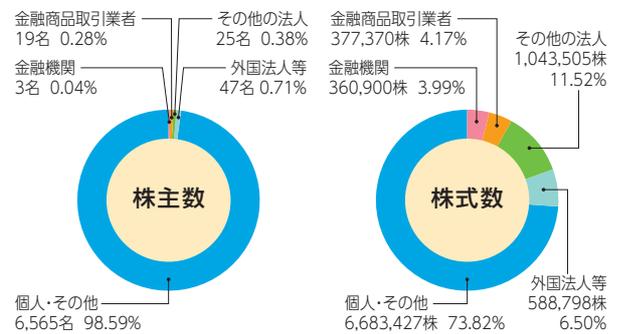
役員 (2026年3月27日現在)

代表取締役社長	伊藤 剛
常務取締役	藤本 由数
取締役	塩井 史博
取締役	北井 勝博
取締役(社外)	高橋 秀昭
取締役(新任)	小田 将義
常勤監査役	菅 一明
監査役(社外)	梅田 浩章
監査役(社外)	橋本 豊嗣

株式の状況 (2025年12月31日現在)

発行可能株式総数	23,720,000株
発行済株式の総数	9,054,000株
株主数	6,659名

株式所有者別状況 (2025年12月31日現在)



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月下旬
基準日	定時株主総会 毎年12月31日
	期末配当 毎年12月31日
	中間配当 実施する場合は6月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502
	大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL 0120-094-777(通話料無料)
公告方法	電子公告
	電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に掲載します。
	公告掲載URL https://www.fujiseiki.com/ir/public/

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

ホームページでも、当社の会社情報や最新のIR情報などがご覧いただけます。

<https://www.fujiseiki.com>



トップページ

IR情報ページ